

「高千穂郷」通信

平成19年3月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.51



コーディネーターは、プランニングオフィス「発見の森」代表の大岩立正さん(一番左) パネリストは、左から(財)阿蘇地域振興デザインセンター事務局長の坂元英俊さん、阿蘇観光協会会長の小笠原徹郎さん、フリーライターの川崎加奈子さん、高千穂町地域再生マネージャーの柳田剛一さん、高千穂町観光協会事務局長の原田宗慶さん

(シンポジウムで出された主な意見)

- 高千穂町は、温泉はないが悲観することはない。高千穂の湧水は神水(しんすい)である。旅人からは、贅沢である。
- 高千穂の農家と旅館の連携が必要。
- 食事については、旅人は地元の料理を食べたいと思っている。冠婚葬祭の時に出す料理がよい。料理のサプライズが必要。高千穂の旅館組合で、夜神楽の時にもてなす「うどん」を出すように決定されたようであるが、賛成である。お客様立場に立って考えてほしい。
- 高千穂には、釜炒茶があるので、是非活用してほしい。
- どこも必死に、細かい工夫をしている。地元の魅力をフラッシュアップしてほしい。
- 宮崎と阿蘇が連携して、九州を日本のふるさととして打ち出していきたい。
- 枕や石けんに拘るのもおもしろい。低反発やそばの枕を使っているところもある。メーカーとタイアップする方法もある。
- トイレをウォシュレットにするなどの整備が必要。
- 鹿児島新幹線は、2011年3月に全線開通する。開通した場合は、阿蘇-博多 1時間35分、阿蘇-鹿児島 1時間45分となる。
- 阿蘇、久住、高千穂を観光客のたまり場にしましょう。
- 自助努力がどれだけできるかが重要である。

高千穂町は、県の「元気、感動みやざき観光地づくり事業」の一環として、「旅人にやさしい里づくりシンポジウム」を三月十二日に、同町の高千穂温泉で開催しました。約八十人が参加。阿蘇地域や北九州、高千穂から出席したパネリスト等が、高千穂の魅力をもっと多くの人に楽しんでもらうために、今後の旅のスタイルとおもてなしについて話し合いました。

高千穂町が観光振興のシンポジウムを開催

高千穂町の上野地区県営中山間地域総合農地防災事業 完成



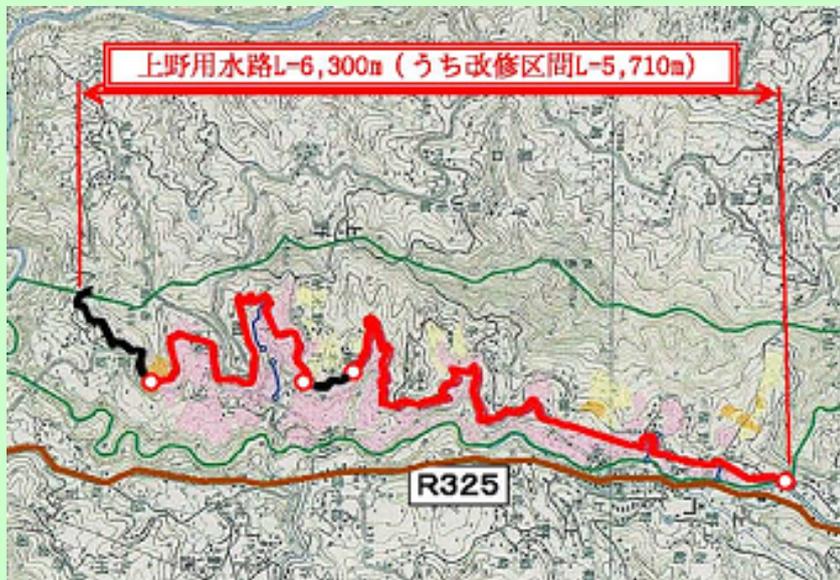
上野地区県営中山間地域総合農地防災事業完成の記念碑

高千穂町の上野地区県営中山間地域総合農地防災事業は、平成10年度から事業に着手し9ヶ年の歳月をかけて、19年3月に完成し、3月1日に竣工式が行われました。

中山間地域総合防災事業は、地勢等の地理的条件が悪く、農業の生産条件が不利な地域において、農用地・農業用施設の保全を図り、併せて、農業農村が有する国土・自然環境保全機能の維持向上に資するため必要な事業を行うものです。

(データ)

事業工期：平成10年度～平成18年度
 受益面積：43ha(水田31ha、畑地12ha)
 総事業費：712,800千円
 (国 392,040千円)
 (県 285,120千円)
 (高千穂町 35,640千円)



県営中山間地域総合農地防災事業 上野地区計画図

用水路の整備

用水路や排水路は、降雨時には山林からの排水を本用水路にて遮断し、下流域への洪水による人家や農地等への被害を防止する役割を担っています。



(改良前)



(改良後)

この事業を実施した地区の神之水土地改良区の理事長戸高重年さんは、昭和35年に理事長職に就かれ、就任以来48年の永きに亘り、地域農業の発展や農業農村整備事業の推進に尽力された功績が認められ、3月28日に東京において、「全国土地改良功労者表彰」を受賞されました。



「全国土地改良功労者表彰」を受賞した戸高重年さん

排水路の整備

(改良前)



(改良後)



平成18年度宮崎県農産園芸特産物総合表彰式

県では、農家経営の向上と農業の一層の発展に資するため、農産、野菜、花き、果樹、茶、葉たばこの6部門について優秀な成績を収めた農家及び団体の表彰を3月19日に宮崎市で行いました。



東国原知事から表彰を受ける吉水寿一さん

平成18年度 宮崎県農産園芸特産物総合表彰式



受賞者と東国原知事との記念撮影

西臼杵地区の知事表受賞者は次のとおりです

米部門	普通期水稲	優等	吉水 寿一(高千穂町)
野菜部門	トマト	1等	田崎 茂(高千穂町)
茶部門	かまいり製玉緑茶	優等	宮崎 亮(五ヶ瀬町)
"	"	1等	甲斐 雅通(高千穂町)
"	"	2等	飯干 克敏(高千穂町) 甲斐 和幸(高千穂町)
"	"	3等	飯干 憲二(高千穂町)
"	"	3等	飯干 英雄(高千穂町) 佐藤 恒和(高千穂町)
葉たばこ部門	葉たばこ	3等	坂本 秀男(高千穂町)
			甲斐 謙二(高千穂町)

日之影中しいたけ駒打ち体験学習

西臼杵支庁林務課は、椎茸の駒打ち作業を通じて、椎茸栽培に関する知識や理解を深め、日之影町の地域産業について学習してもらうことを目的に、森林環境税を活用して、日之影町立日之影中学校1年生47名(八戸中学校8名を含む)を対象に実施しました。

しいたけ原木に、穴あけ機や電気ドリルで穴を開けた後、種駒打ち込み体験を実施しました。



駒打ち込みを行う日之影中学校と八戸中学校の生徒

「夕日の里づくり推進会議」が 「地域づくり総務大臣表彰」を受賞

五ヶ瀬町桑野内の「夕日の里づくり推進会議」(後藤福光会長、58人)が、平成18年度「地域づくり総務大臣表彰(地域振興部門)」に選ばれ、3月14日に東京都で表彰式が行われました。

同推進会議は、平成8年3月発足し、北部九州を対象にした「ふるさと体験交流ツアー」(農業体験ツアー)や伝統芸能などを披露する「夕陽の里フェスタ in 五ヶ瀬」など、グリーンツーリズムを核にした地域づくりが認められました。なお、昨年7月には、地区の農家9戸が農村民泊の営業許可を受けています。



夕日の里づくり推進会議の後藤会長(中央)と佐藤総括推進員(左)と飯干五ヶ瀬町長(右)

第17回宮崎県生しいたけ品評会

「第17回宮崎県生しいたけ品評会」の入賞者への伝達式が、五ヶ瀬町椎茸振興会総会において行われました。

今回の品評会では、県内から「大葉及び中葉の部」併せて66点の出展があり、入賞17点のうち西臼杵地区から10点が入賞しました。



知事賞の伝達を受ける甲斐梅男さん(3月1日、五ヶ瀬町森林総合センター)

【審査結果】

大葉の部

優等	甲斐 梅男(五ヶ瀬町)	知事賞
1等	甲斐なるみ(五ヶ瀬町)	しいたけ振興会長賞
2等	齊家 弘利(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 満雄(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 里美(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 和幸(五ヶ瀬町)	"

中葉の部

1等	甲斐 義高(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 梅男(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 満雄(五ヶ瀬町)	"
3等	甲斐 雪江(五ヶ瀬町)	"

五ヶ瀬町商工会青年部が河川愛護知事表彰を受賞

3月19日

五ヶ瀬町商工会青年部（伊藤訓部会長：12人）は、河川愛護団体知事表彰を受賞しました。

子どもたちが故郷を忘れないようにとの願いを込めて、自然に親しみ、川を通じて自然を守ることの尊さを学ぶことを目的に、地元中学校の生徒を対象に三ヶ所川下りを実施する等、河川愛護意識の向上に貢献していることが認められました。



東国原知事と記念撮影する伊藤部会長（左）と小笠五ヶ瀬町商工会長

「田植え踊り館」完成

3月21日

日之影町岩井川松の木のかしの木地区に、農林水産省の平成18年度農村総合整備統合補助事業を活用し、コミュニティ施設「田植え踊り館（たうえおどりのやかた）」が整備されました。

同地区の伝統芸能「田植え踊り」の伝承施設として期待されます。総事業費は、1億427万円。約50%が国庫補助金。



水ヶ崎大橋の近くに整備された「田植え踊り館」

みやざきブランド推進リーダー研修会を開催

3月23日

みやざきブランド西臼杵地域本部では、将来の西臼杵の農業を担う後継者をブランド推進リーダーとして5名認定し、研修会を開催しました。

高千穂町地域再生マネージャーの柳田剛一さんを講師に招いて、「消費者ニーズから見た西臼杵の農業」と題して、観光と一体となった農業のPRの手法やユズを使ったゼリー飲料、きんかんロールケーキの開発など様々な角度からのアドバイスをいただきました。



ブランド推進リーダー研修会

広州市教育関係者の招聘事業を実施

3月11～12日

九州観光推進機構は、中国からの修学旅行を誘致するため、広州市の教育関係者の招聘事業を実施しました。

高千穂峡や夜神楽の視察を行った外、高千穂小学校を視察し、交流を深めました。

視察団の感想は、非常に好評であり、今後、中国からの修学旅行が増加することが期待されます。



高千穂小学校の先生と記念撮影する視察団

編集後記

平成16年度から高千穂郷通信を担当してきましたが、早いもので3年が経過し、異動となりました。いろんなことがありましたが、取材や情報提供に御協力いただきました皆様、お世話になりました。この通信を作成するに当たっては、現場主義で一番詳しい担当者にかぎらず原稿を書いてもらい、分かりやすく、そしてお役にたてるようにということを心がけてきました。また、この通信が先例となって県外事務所も同様の広報紙を発行しています。今後とも、高千穂郷通信をよろしくお願いします。修

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

五ヶ瀬川水系河川整備計画検討委員会開催

3月28日

台風14号の被害を踏まえ、五ヶ瀬川の整備区間に日之影地区を追加するに当たり、学識経験者及び地域住民等の意見を聴き、計画に反映させることを目的とした検討委員会が開催されました。

委員会では、五ヶ瀬川の整備区間への日之影地区の追加が了承されました。



日之影町役場研修館で行われた五ヶ瀬川水系河川整備計画検討委員会